



おもいでのようにちえん

手塚 禎子

これは東京女子高等師範學校附屬小學校の一部二年生手塚禎子さんの可愛らしい作文です。「おばあさんが幼稚園の先生に、お目にかけて方がいと云ふものですから」と、いつて禎子さんのおかあ様が、持つていらしつて見せて下さいました。甲上と點がついて居りました。私が一寸でも、そばを離れると、シク／＼泣いて居て小さな軀がいつも袂にくつゝいて居る様に思つて居た禎子さんでしたのに。小學校の先生が文法や、字のまちがひをそのまゝにしておいて下さいました。(よしこ)

私はようちえんがだいすきです。あのやさしい先生にあそばせていただくのがなによりもおもしろうございます。ようちえんのことをわすれようわすれようとしてもいつかはああようちえんのしんじよう先生もおいかは先生もしま先生もみなさんやさしい先生です、小見さんと山田貞子さんと、大なはさん

と、すえしげさんと井出さんとせしもさんとひるまさんと大池田さんとあらいさんと石田さんなどはうみのくみです、ようちえんはぶらんこもあればおすなばもありません。三月になるとおひなさまもかざりしました。それからきりぬきもしました。ぬりゑもしました、ゆうぎもしました。

先生は、私たちがそつぎようするときなみだをこぼしていらつしやいました。これまでなれてねえとおあさまとはなしをしていらつしやいました。

ほんとにたのしいようちえんです。今ではようちえんがおもいどとなりました。

堀主幹を送る

倉橋 生

堀七藏君は文部省より物理化學及教育研究のため、一ヶ年在外研究員を命ぜられ、四月二十六日横濱解纜の北野丸で外遊の途にのぼられた。理化學のことは暫く措き、君の教育視察は必ずや幼児教育の方面に深かるべきを信じて疑はない。一ヶ年の日月は長しといへないけれども、活動力に

於て殆んど超人的といはるゝ君の觀察は、常人が

數年を要するものを易々として捕捉し來られるに相違ない。われ等は其の豊富なるお土産を楽しみ待ちつゝ、暫く君の留守をまもつて居るであらう。而して君の歸朝の日は、我國幼稚園教育界に大いなる力と光とを齎すものでなくてはならないと共に、わが日本幼稚園協會のために、更に一段の活動を期待してゐるものである。此の雜誌が發行せらるゝ頃、君は洋上の大觀を壇に樂んでゐられる時である。遙に航路の平安を祈る。